

家読(うちどく)を楽しもう♪

寒い日は、ほっこりお家で家族と読書



図書館だより



池田高等学校 辻校 2022年 12月号

全校読書会が開催されました！

11月25日、図書委員が絵本の読み聞かせをしました。
参加者の感想をぜひ読んでください。



『これは本』…すべてのことがインターネットでできそうな時代だけれど、“本”というのは本でしかないけれど、その”本“には魅力がいっぱい詰め込まれている、と思えた絵本でした」

『となりの席のマスダくん』…主人公がマスダくんを心許す様子が絵で伝わってきました。そこが絵本の良さだな、と感じました」

「普段あまり絵本に触れる機会がないので、自分が知らなかった絵本を知る良い機会になりました。もっと色々な本を読みたいと思いました」

読み聞かせをとおして、絵本の楽しさを再発見する会となりました。

12月の開館日

開館日 1日(木)、5日(月)、7日(水)、9日(金)、13日(火)、15日(木)
19日(月)、21日(水)、23日(金)

開館時間 10:15~16:45

多読賞ベスト3

～3年生の多読賞を発表します～

- 1位 武田 楽歩さん
- 2位 奥井 日晴さん
- 3位 西島 姫菜乃さん



おめでとうございます！これからも素敵な本と出会えますように♪

新着図書案内



『あいちゃんのひみつ』 竹山 美奈子【著】 分類 E

「福祉の授業で、愛さんのもつダウン症についてお話してくれませんか？」
学校の先生からの一声で、小4生全員があいちゃんママのお話を聞き、疑似体験する授業が行われました。あいちゃんは、なぜ特別支援学校から地元の小学校に転校してきたのか、あいちゃんは転校してどう感じているのかが描かれた、あいちゃんママからのお手紙。「どうしてそんなに目がつっているの？」
「何をやるのもゆっくりなのはなぜ？」
ダウン症の特徴やその原因、接し方が「なるほど」とわかるお話です。

『13歳からの地政学』 田中 孝幸【著】 分類 K312

子どもも大人も知っておきたい世界のしくみ！
「地政学」がわかれば、歴史問題の本質／ニュースの裏側／国同士のかけひき…が見えてくる！高校生・中学生の兄妹と年齢不詳の男「カイゾク」との会話を通じて、「地政学」が楽しくわかりやすく学べる一冊！



『一日一花を愉しむ 花の歳時記366』 金田 初代【監修】 分類 470

- 1月1日から、1P1花の写真とその知識、関連する歳時記(伝統・文化・文芸など)を紹介
- 花は、花屋さんの花から、木の花、野草の花、野菜の花までバリエーション
- 花や自然好き、文化文芸や歴史好きな、教養人にお勧めです。



『「その他の外国文学」の翻訳者』 白水社編集部【編】 分類 904

「その他」の側から世界を見る一。
「日本翻訳大賞」の第1回大賞の2作品は、韓国語とチェコ語による作品だった。日本では馴染みの薄い言語による文学を、熱意をもって紹介してきた9人の翻訳者が、その言語との出会いや学習方法、翻訳の工夫、そして文学観を語るインタビュー集。



『ハヤブサ消防団』 池井戸 潤【著】 分類 913.6

東京での暮らしに見切りをつけ、亡き父の故郷であるハヤブサ地区に移り住んだミステリ作家の三馬太郎。地元の人々の誘いで居酒屋を訪れた太郎は、消防団に勧誘される。迷った末に入団を決意した太郎だったが、やがてのどかな集落でひそかに進行していた事件の存在を知る——。連続放火事件に隠された真実とは？



この他にも心温まる本がみなさんをお待ちしています♪ ぜひ会いに来てください！